

第1講 南アジアの物語

1-0 ムガル帝国（植民地化前史）

- ・アウラングゼーブ帝の統治下：ムガル帝国の最大版図⇔領域内部で反乱
17c 後半 マラーター王国（シヴァーシー）・シク教徒
- ・アウラングゼーブ帝の死後、各勢力がムガル帝国の領土で割拠
→ムガル帝国の支配領域はデリー周辺のみに

1-1 インド航路の発見

- ・1498年 ヴァスコ・ダ・ガマ（ポルトガル）がインド航路発見
→以降ヨーロッパ各国の東インド会社がインドへ進出
 ┌ポルトガル：ゴアにインド総督府設置 1510
 ├イギリス：マドラス・ボンベイ・カルカッタ
 └フランス：ボンディシェリ・シャンデルナゴル
- ・1744-63年 カーナティック戦争でイギリスがフランスを破る
- ・1757年 プラッシーの戦いでイギリスがフランスとベンガル地方政権を破る
→ベンガル州の徴税権・司法権を獲得・フランスは事実上イギリスから撤退

1-2 イギリスの支配下へ

- ┌マイソール戦争（1767-99）→南インド（マイソール王国を支配）
├マラーター戦争（1775-1818）→デカン高原を支配下
└シク戦争（1845-49）→パンジャーブ地方を支配下
- ・19C 半 インド全域を支配下へ

1-3 イギリス統治下のインド社会

- ・土地制度の導入
 ┌ザミンダーリー制
 └ライヤットワーリー制
 →従来のコミュニティの崩壊
- ・機械製綿布の流入→インドは輸出国から輸入国へ

1-4 インドの抵抗

- ・シパーヒーの反乱 1857
 イギリスによって鎮圧
 →1858 イギリスがムガル皇帝を廃止（『ムガル帝国の滅亡』）
 イギリスが東インド会社を解散
- ・インド帝国が成立 1877
 ヴィクトリア女王がインド皇帝に 522 の藩王国からなる